



Pretty Print

江戸の花鳥版画展

2017年 9月16日(土) - 10月22日(日)

作品保護のため、会期中展示替えがあります。

前期 | 9月16日(土) - 10月1日(日)

後期 | 10月3日(火) - 10月22日(日)

【鳥根県立美術館】1. 葛飾北斎「黄鳥長春」中判錦絵 天保5年(1834)頃 / 2. 歌川広重「連翹に燕」間短冊判錦絵 天保後期 【海の見える社美術館】歌川広重 3. 「月に松上の木兜」中短冊判錦絵 天保3~6年(1832~35)頃 4. 「月下の兎」中短冊判錦絵 天保後期頃 5. 「山吹に海の蛙」大短冊判錦絵 天保3~6年(1832~35) 6. 「鮎」横大判錦絵 天保後期頃【公益財団法人平木淳世絵財団】歌川広重 7. 「枝垂桜に小鳥」中短冊判錦絵 嘉永期 8. 重要美術品「海棠にいんこ」大短冊判錦絵 天保前期 9. 「藤に四十雀」中短冊判錦絵 天保前期 10. 「竹に雀」中短冊判錦絵 天保前期 / 伊藤若冲 11. 「梅に白狐」12. 「柳に鶯哥」13. 「鶯に鶯哥」いずれも多色摺木版画 明和8年(1771) 【和泉市久保忠記念美術館】14. 歌川広重「月に雁」中短冊判錦絵 天保前期 【千葉市美術館】15. 小林清親「猫と提灯」横大判錦絵 明治10年(1877) いずれも部分

休館日 ● 10月2日(月)・10月16日(月) 開館時間 ● 9:00~17:00(入場は16:30まで)
 会場 ● 山口県立萩美術館・浦上記念館 本館2階展示室
 観覧料 ● 一般 1,000(800)円、70歳以上の方・学生 800(600)円
 ※ ()内は前売りおよび20名以上の団体料金。
 ※ 前売券はローンチケット(Lコード 61941)、セブンチケットでお求めになります。
 ※ 18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒は無料。
 ※ 身体障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳、精神障害者保健福祉手帳をご提示の方とその介護者1名は無料。

主催 ● プリ♡プリ展実行委員会(山口県立萩美術館・浦上記念館、読売新聞社、KRY山口放送) 美術館連絡協議会
 後援 ● 山口県教育委員会、萩市
 協賛 ● ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜



山口県立萩美術館・浦上記念館
 HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 Tel: 0838-24-2400
 URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>

プリティ♡プリント

江戸の花鳥版画展

四季折々の草花や樹木に、小鳥をはじめ小動物や昆虫、魚などを取り合わせた絵画を花鳥画といいます。本展覧会では江戸時代の版画において、花鳥画がどのように展開したかを概観するものです。

江戸時代、花鳥画は狩野派、土佐派、宗達光琳派などの諸派によってさかんに描かれ、浮世絵版画では、草創期の菱川師宣(1630~94)の墨摺絵本から描き継がれています。天明・寛政期(1781~1800)には、喜多川歌麿(1753?~1806)の絵入狂歌本『画本虫撰』や北尾政美(1764~1824)の『海舶来禽図彙』など、博物図譜と見紛うばかりに真に迫った描写力と高度な彫摺の技術を用いた贅沢な花鳥版画の傑作が次々と制作されました。天保期(1830~43)、歌川広重(1797~1858)は抒情的な花鳥画を多作して人気を誇り、葛飾北斎(1760~1849)は得意の幾何学的な画面構成による個性的な作品を残しています。

こうした展開の背景には、本草学や博物学、中国絵画の影響などがありました。今回は伊藤若冲(1716~1800)をはじめ浮世絵師以外の画家による花鳥版画も展示し、また文化諸相との関連についてもご紹介いたします。

花鳥版画に描かれた、かわいい動物やカラフルな花々をお楽しみ下さい。

関連イベント

- 記念講演会 I 「花鳥画から花鳥版画へ」
講師 | 伊藤紫織氏 尚美学園大学 准教授
日時 | 9月16日(土) 13:30~15:00
- 記念講演会 II 「大名から庶民まで楽しんだ江戸の園芸」
講師 | 小笠原左衛門尉亮軒氏
(公社)園芸文化協会 会長 (一財)雑花園文庫 庵主
日時 | 10月1日(日) 13:30~15:00
※いずれも聴講無料・申込不要・定員84名
- ギャラリー・ツアー
担当学芸員による展示品解説。※要観覧券・申込不要
日時 | 毎週日曜日 11:00~12:00



若冲がきてるよ♡

広重もかわいい♡



交通アクセス

【JR新山口駅(新幹線口)から、防長バスまたはJRバスをご利用の場合】

- 「スーパーはぎ号」(約60分)で萩・明倫センター(終点)下車、徒歩約5分。
- 「特急はぎ号」(防長バス:約70分)で萩バスセンター下車、徒歩約12分。

【山口宇部空港または萩・石見空港から、乗合タクシーをご利用の場合】

- 萩近鉄タクシーで、約70~80分(利用前日までに要予約、TEL.0120-121-780)。

【JR山陰本線をご利用の場合】

- JR玉江駅下車、徒歩約20分。または萩循環まあるバス(西回り)で約30分。
- JR東萩駅下車、萩循環まあるバス(東回り)で約30分。

【自動車をご利用の場合】

- 中国自動車道「美祿東JCT」経由で、小郡萩道路「絵堂IC」から約20分。
- 山陰自動車道「三見IC」から約10分(R191沿い)。



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM
〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 Tel:0838-24-2400
URL: <http://www.hum.pref.yamaguchi.jp/>

1. 歌川広重「月に雁」中判錦絵 天保前期 和泉市久保惣記念美術館
2. 葛飾北斎 重要美術品「杜若にきりぎりす」横大判錦絵 天保2~5年頃(1831~34) 一般財団法人 平木浮世絵財団
3. 葛飾北斎「黄鳥長春」中判錦絵 天保5年(1834)頃 島根県立美術館
4. 北尾政美「海舶来禽図彙」彩色摺絵本 寛政2年(1790) 神戸市立博物館
5. 歌川広重「月下の兔」中短冊判錦絵 天保後期頃 海の見える杜美術館
6. 伊藤若冲「鶯哥図」多色摺木版画 明和8年(1771) 平木浮世絵財団
7. 小林清親「猫と提灯」横大判錦絵 明治10年(1877) 千葉市美術館